

## 第4学年 算数科学習指導案

日 時：令和2年11月12日（木）5校時

児 童：男子7名 女子16名 計23名

指導者：教諭 若山 修子

1 単元名 「分数をくわしく調べよう」（東京書籍4年下）

2 単元の目標

分数について理解を深め、同分母分数の加法及び減法の計算ができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して数を構成する単位分数について考える力を養い、分数とその加法及び減法の計算方法について考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。

3 本時の目標（7/9）

（1） 目標

同分母の帯分数の加法計算の仕方を、帯分数の構造や既習の分数の表し方を基に考え、説明することができる。

（2） 具体の評価規準

評価の観点	おおむね満足できる	努力を要する児童への手立て
思考・判断・表現	帯分数の加法計算の仕方を、整数と分数に分けた方法や単位分数の何個分かで計算し、数学的な表現を使って説明している。	テープ図と式を対応させながら帯分数の加法計算に取り組みせ、単位分数のいくつ分ととらえて整数の計算に帰着して考えさせる。

（3） 研究主題との関わり

①本時のねらいに沿って、児童の思考をつなげる「学び合い」の工夫・改善

- ・単位分数や帯分数の構成をもとに、ペアや班で解き方を説明しながら考えさせる。（視点1：ウ）
- ・学習活動の中に発展的に問題を入れることにより、児童の思考をつなげる。（視点1：イ）

②自分の学びの広がりや深まりを実感できる「振り返り」の工夫・改善

- ・数学的な表現を使って学習感想をまとめ、本時の学びを確認させる。（視点2：ア）

（4） 展開

※ゴシック太文字は、主題との関わり

段階	学習活動と学習内容「予想される児童の反応」	指導上の留意点と評価
教える 15分	<p>1 本時の問題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <math>1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{5}</math> の計算のしかたを考えましょう。         </div> <p>2 課題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;">           帯分数のたし算のしかたを考えよう。         </div> <p>3 計算の仕方を考え、全体で確認する。</p> <p>（1）自力解決をする。</p> <p>①既習事項を使って解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帯分数を整数部分と分数部分に分けて計算する。</li> <li>・単位分数の何個分かで計算する。</li> </ul> <p>②テープ図を使って解く。</p> <p>（2）「帯分数のたし算の仕方」を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帯分数を整数と分数に分ける。</li> <li>・帯分数を仮分数になおす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時との比較から課題設定をし、意欲を高める。</li> <li>・同分母の真分数や仮分数の加減計算の仕方を想起させ、帯分数についてもこれまでの学習と同様に加法が可能ではないかと思通しを持たせる。</li> <li>・単位分数に着目した計算の仕方や、帯分数の構成に着目した計算の仕方を、テープ図と関連づけながら帯分数の加法計算の仕方を整理する。</li> </ul>

<p>考えさせる 25分</p>	<p>4 学び合いをする (1) 適用問題を解く。 ・ <math>2\frac{2}{6} + \frac{3}{6}</math> の解き方をペアで説明し合う。 ・ <math>1\frac{2}{5} + \frac{4}{5} = 1\frac{6}{5}</math> について班で考える。 (2) 練習問題を解く。 ① <math>\square\frac{\square}{\square} + \square\frac{\square}{\square} = 5\frac{4}{7}</math> ② <math>\square\frac{\square}{\square} + \square\frac{\square}{\square} = 4</math></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帯分数の分数部分が仮分数では、誤りであることを班で考えさせる。</li> <li>・ <b>単位分数や帯分数の構成をもとに、ペアや班で解き方を説明しながら考えさせる。(視点1:ウ)</b></li> </ul> <p>&lt;評価&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【思・判・表】</b> 同分母の帯分数の加法計算の仕方を、帯分数の構造や既習の分数の表し方を基に考え、説明している。 (観察・ノート)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>加法計算の式を考える問題を発展的に入れることにより、児童の思考をつなげ、深める。(視点1:イ)</b></li> </ul>
<p>まとめる 5分</p>	<p>5 学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>帯分数の計算の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帯分数を整数と分数に分ける。</li> <li>・ 帯分数を仮分数になおす。</li> </ul> </div> <p>6 今日の学習を振り返る。 ・ 整数と分数に分けて計算すると解きやすい。</p> <p>7 次の時の見通しをもつ。 ・ 帯分数の引き算の仕方を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>学習活動を振り返り、数学的な表現を使って学習感想を書かせ、本時の学びを確認させる。(視点2:ア)</b></li> </ul>

(5) 板書計画

(問題文)

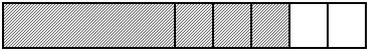
$$1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{5} = 3\frac{4}{5}$$

④ 帯分数のたし算のしかたを考えよう。

⑤ 帯分数の計算のしかた

- ・ 帯分数を整数と分数に分ける。
- ・ 帯分数を仮分数になおす。

図

 $1\frac{3}{5}$   


$2\frac{1}{5}$



⑥

- ・ 整数と分数に分ける
- ・  $\frac{1}{5}$  のいくつか

⑦

$$1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{5} = 3 + \frac{4}{5} = 3\frac{4}{5}$$

$$1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{5} = \frac{8}{5} + \frac{11}{5} = \frac{19}{5} = 3\frac{4}{5}$$

練習問題

①  $\square\frac{\square}{\square} + \square\frac{\square}{\square} = 5\frac{4}{7}$

②  $\square\frac{\square}{\square} + \square\frac{\square}{\square} = 4$